




**全国女性会館協議会 第56回全国大会
実施報告書**

1	日 時	2012年10月11日(木)・12日(金)
2	会 場	札幌市男女共同参画センター
3	主 催	特定非営利活動法人全国女性会館協議会 財団法人札幌市青少年女性活動協会(札幌市男女共同参画センター 指定管理者)
4	共 催	札幌市
5	主 題	新たな価値観で社会を変える～男女共同参画の視点～
6	募集方法	①会員館への要項・参加申込書の送付 ②チラシ ③HP ④全国女性会館協議会HP
7	プログラム	<p>(1) 10月11日(木)</p> <p>◆オープニングセレモニー 「アイヌアートプロジェクト」</p> <p>①開会行事</p> <p>◆挨拶</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定非営利活動法人全国女性会館協議会 理事長 桜井 陽子 ・札幌市 副市長 秋元 克広 <p>◆祝辞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内閣府男女共同参画局 局長 佐村 知子 ・文部科学省生涯学習政策局 局長 合田 隆史 <div style="text-align: center;">  <p>開会行事</p> </div> <p>②講演・対談「新たな価値観で社会を変える～男女共同参画の視点から」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基調講演 勝間 和代さん(経済評論家) ・対談 勝間 和代さん 宮本 太郎さん(北海道大学大学院法学研究科教授) <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>勝間和代さん</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>宮本太郎さんとの対談</p> </div> </div>

③第6回事業企画大賞 詳細 別紙1

- ・事業企画大賞(1事業)、奨励賞(3事業)、特別賞(2事業)表彰
- ・事業企画大賞事例発表
「男女共同参画チーフ・オフィサー(CGEO)ニューズレター発行」
富山県民共生センター サンフォルテ(富山県女性財団)
- ・審査委員長による講評 木村純さん(北海道大学高等教育機能開発総合センター教授)



事業企画大賞

(2) 10月12日(金)

①分科会

A Homeとしての女性関連施設とは

<情報提供館> 大阪市立男女共同参画センター クレオ大阪 沢田 薫さん

<進行> エルパーク仙台 行場 麻衣子さん

B 時代や地域に合った課題解決の手立てづくり

<情報提供館> 福岡県男女共同参画センターあすばる 館長村山 由香里さん

名古屋市男女平等参画推進センターつながれっとNAGOYA
副センター長 伊藤 静香さん

<進行> 三重県男女共同参画センター 滝石 麻衣子さん

C センターの“想い”を発信する

<情報提供館> 静岡市女性会館 アイセル21 館長 松下 光恵さん

<進行> 男女共同参画センター横浜 納米恵美子さん




分科会A



分科会B



分科会C

		<p>②震災ミニシンポジウム</p> <p>「平常時にしていないことは、非常時にはできない！ ～女性関連施設として、今できること～」</p> <p>情報提供者：兵庫県男女共同参画センター イーブン 所長 河田 恵子さん</p> <p>情報提供者：埼玉県男女共同推進センターWithYouさいたま 事業コーディネーター 瀬山 紀子さん</p> <p>情報提供者：仙台市男女共同参画推進センター エル・ソーラ仙台 館長 木須 八重子さん</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>震災ミニシンポジウム</p> <p>③全国女性会館協議会全体会 協議会からの連絡・周知事項</p>
8	事業企画大賞	<p>①受賞企画</p> <p>◆事業企画大賞 ・富山県民共生センターサンフォルテ 「男女共同参画チーフ・オフィサー(CGEO)ニューズレター発行」</p> <p>◆奨励賞 ・静岡市女性会館 「気になる先輩女子のキャリアストーリーロールモデルカフェ」 ・福岡県女性財団 「出逢って深めよ！仕事観。～イケてる社会人&学生150人のワールドカフェ」 ・とよなか男女共同参画推進財団 「とよなか女性防災プロジェクト」</p> <p>◆特別賞 ・埼玉県男女共同参画推進センター 「WithYou さいたま さいがい・つながりカフェ」 ・東京都大田区立男女平等推進センター エセナおおた 「エセナおおたにおける(女性と災害)の取り組み」</p> <p>②審査委員</p> <p>◆審査委員長 木村 純さん(北海道大学高等教育機能開発総合センター教授)</p> <p>◆審査委員 中島 則裕さん(生活共同組合コープさっぽろ 常務理事) 山内 雅恵さん(キャリアカウンセラー モア ユアセルフ 代表) 青木 玲子さん(NPO法人全国女性会館協議会 常任理事) 岡本 峰子(札幌市男女共同参画センター所長)</p>

9	参加者数とアンケート結果	<p>◆会員館関係者参加者数:83人 ◆参加会員館数:38館 ◆一般市民参加者数(勝間和代さん講演会 勝間 和代さん×宮本 太郎さん対談):152人</p> <table border="1" data-bbox="451 416 1455 1384"> <thead> <tr> <th>プログラム</th> <th>参加者数</th> <th>アンケート回収数</th> <th>大変満足</th> <th>やや満足</th> <th>やや不満</th> <th>不満</th> <th>未記入</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>オープニングイベント</td> <td>63</td> <td>12</td> <td>4</td> <td>7</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>講宴会・対談(会員)</td> <td>63</td> <td>12</td> <td>5</td> <td>6</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>講演会・対談(一般市民)</td> <td>69</td> <td>69</td> <td>45</td> <td>21</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>事業企画大賞 表彰・発表・講評</td> <td>63</td> <td>12</td> <td>2</td> <td>8</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>館内ツアー</td> <td>43</td> <td>12</td> <td>2</td> <td>7</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>情報交換会</td> <td>50</td> <td>12</td> <td>7</td> <td>4</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">分科会</td> <td>A. Home(拠点)としての女性関連施設とは</td> <td>16</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>B.時代や地域に合った課題解決の手立てづくり</td> <td>19</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>C.センターの“想い”を発信する</td> <td>16</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td></td> <td>震災ミニシンポジウム「平常時にしていないことは、非常時にはできない!～女性関連施設として、今できること～」</td> <td>61</td> <td>12</td> <td>7</td> <td>4</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>	プログラム	参加者数	アンケート回収数	大変満足	やや満足	やや不満	不満	未記入	オープニングイベント	63	12	4	7	0	0	1	講宴会・対談(会員)	63	12	5	6	0	1	0	講演会・対談(一般市民)	69	69	45	21	1	0	2	事業企画大賞 表彰・発表・講評	63	12	2	8	1	0	1	館内ツアー	43	12	2	7	2	0	1	情報交換会	50	12	7	4	0	0	1	分科会	A. Home(拠点)としての女性関連施設とは	16	0	2	1	0	0	B.時代や地域に合った課題解決の手立てづくり	19	3	0	0	0	1	C.センターの“想い”を発信する	16	0	2	3	0	0		震災ミニシンポジウム「平常時にしていないことは、非常時にはできない!～女性関連施設として、今できること～」	61	12	7	4	0	0	1
プログラム	参加者数	アンケート回収数	大変満足	やや満足	やや不満	不満	未記入																																																																																		
オープニングイベント	63	12	4	7	0	0	1																																																																																		
講宴会・対談(会員)	63	12	5	6	0	1	0																																																																																		
講演会・対談(一般市民)	69	69	45	21	1	0	2																																																																																		
事業企画大賞 表彰・発表・講評	63	12	2	8	1	0	1																																																																																		
館内ツアー	43	12	2	7	2	0	1																																																																																		
情報交換会	50	12	7	4	0	0	1																																																																																		
分科会	A. Home(拠点)としての女性関連施設とは	16	0	2	1	0	0																																																																																		
	B.時代や地域に合った課題解決の手立てづくり	19	3	0	0	0	1																																																																																		
	C.センターの“想い”を発信する	16	0	2	3	0	0																																																																																		
	震災ミニシンポジウム「平常時にしていないことは、非常時にはできない!～女性関連施設として、今できること～」	61	12	7	4	0	0	1																																																																																	
10	感想	<p>【協議会会員館参加者】</p> <p>・今回、初めて参加させていただきました。大変勉強になりました。聞くだけかと思ったら、ワークをして話し合いが持たれ、良かったです。今後、男女共同参画センター運営に生かしていきたいと思います。ネットワークの大切さ、力強さを改めて感じる事ができました。札幌市男女共同参画センターの皆様お疲れさまでした。大変心地よくすごすことができました。素晴らしい大会だったと思います。心よりお礼申し上げます。</p> <p>・他県の方々と親しく交流させていただいたことは有意義であった。勝間さんと宮本さんの対談がいまひとつかみ合っていないのが残念。多忙な2人が事前の打合せを十分した上で対談するのは、難しいから仕方ないかも。</p> <p>・多くの方のお話をお聞きできて大変勉強になりました。これから、男女共同参画に対する理解をより深めていきたいと思います。</p> <p>・付加価値が高くない労働は、だれがどのように担うのでしょうか？先進国では男女共に豊かな生活を享受でき、一方で途上国は先進国の下請けということでしょうか？「ジェンダー」に合わせた教育という勝間さんの発言も気になります。特性論ですよ？それでいい</p>																																																																																							

		<p>のでしょうか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多くの人々との熱い想いにふれて、これからも、もっと努力していきたいと感じました。 ・お疲れ様でした。ありがとうございました。 <p>【協議会個人会員の感想】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業企画大賞は、受賞者の肉声が一言ずつあってもよいのでは。総評の先生は、もっと突っ込んだ要求があってもよいのでは。 ・参加者全員への発言の場を与えて下さり感謝致します。 <p>「つながる」を実現していくには、協議会の連携は、不可欠だと思いました。益々の御発展を希っています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・準備本当にお疲れさまでした。
11	主催館感想	<p>今年度は例年行われている全国大会を札幌で開催することとなり、1年以上前から当日に向けて準備を進めてきた。全国から参加者が集まる大規模な大会を運営することでセンター職員にとっては良い経験を積むことができた。参加者の皆さんからも好評いただき、事業などの情報交換や意見交換の場を提供できたと思う。また、道内では札幌市男女共同参画センターが、唯一の会員館であるが、今回の全国大会には道内の非会員館である女性関連施設の参加もあり、女性会館協議会への理解を深めてもらうことで、今後のネットワーク作りに生かしていきたい。全国大会が、今後も女性関連施設同士の交流の場となり、男女共同参画のより一層の推進のきっかけとなるよう願っている。</p>